

2025(令和7)～2026(令和8)年度 仏教壮年会連盟 活動方針・事業計画

仏教壮年会連盟 綱領

われわれ仏教壮年は、自らの生き方を親鸞聖人のみ教えに聞き、
ともにお念仏申す朋友の輪を拡げ、心豊かに生きる社会の実現を
めざします。

1. スローガン

ともに聞き まことのよろこびを伝えよう

2. 活動方針

ご親教「念仏者の生き方」の意を体し、「仏教壮年会連盟綱領」の精神に則り、積極的な活動を展開する中で社会の諸問題に関心を持ち、念仏者としての行動を起こし、全寺院において仏教壮年の活動を実践する。

3. 重点目標

- (1) 御同朋の社会をめざす運動(実践運動)に積極的に取り組む。
- (2) 既存の寺院仏壮の活性化に積極的に取り組む。
- (3) 「組連盟」全組結成をめざし、「寺院仏壮」50%以上をめざす。
- (4) 子ども・若者へのご縁づくりや、各教化団体との積極的な交流をはかる。
- (5) 災害に対する意識啓発を行い、被災地・被災者への継続的支援活動を実施する。

4. 事業計画

I. 連盟、教区(特区)連盟及び組連盟として推進する事項

- (1) ジェンダー平等の実現に取り組む。
- (2) 平和の実現に向け積極的に取り組み、「千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要」への参拝を奨励する。
- (3) 連盟、教区(特区)連盟及び組連盟並びに寺院仏壮間の連絡を密に行い、連盟事業が円滑に行われるよう、連区連絡協議会の充実をはかる。
- (4) 災害への具体的対策を話し合うなど意識啓発を行い、被災地への復興活動に継続的に取り組む。
- (5) 子ども・若者へのご縁づくりに積極的に参画するとともに、仏教婦人会をはじめ諸団体との連携した活動にも取り組む。
- (6) 『朋友—浄土真宗入門のてびき—改訂版』や本願寺出版社発行定期刊行物の購読促進と普及・活用に取り組む。
- (7) 寺院仏壮結成に向けて、研修会が教区(特区)及び組において開催されるよう取り組む。
- (8) ダーナ活動に積極的に取り組む。
- (9) ビハーラ活動に積極的に取り組む。
- (10) 慶弔規程についての周知をはかるとともに活用をすすめる。
- (11) 貧困の克服に向けて取り組む。
- (12) その他必要なこと。

Ⅱ．会員の生活実践を通して推進すること

- (1) 帰敬式を受式し、門徒としての自覚を持つ。
 - (2) 「浄土真宗の教章（私の歩む道）」、ご親教「念仏者の生き方」のお心を味わい、お念仏の生活を送る。
 - (3) 次世代への伝承につとめる。
 - ① 家族とともに仏さまにお参りをする。
 - ② 法要行事に家族そろって参加する。
 - ③ 実家を離れた子や孫に、ご本尊「いちょう」「きく」「携行本尊」等を贈り、信仰生活の環境作りを支援する。
 - ④ 「食事の言葉」の周知に取り組む。
 - (4) 寺院での初参式・成人式・仏前結婚式等の行事を奨励する。
-

Ⅲ．各種委員会所掌事項

- (1) 組織拡充委員会
 - ①組織の拡大、活動の充実に関することに取り組む。
- (2) 研修委員会
 - ①戦争やジェンダー不平等など社会の諸問題について、教区（特区）連盟での取り組みに繋げるための研修会を開催する。
 - ②中央研修会受講者念仏奉仕団の実施。（2025 年度のみ）
 - ③仏教壮年会活動推進者育成「中央研修会」（2027 年度開催予定）の準備。
- (3) 広報委員会
 - ①機関紙を発行するとともに、ホームページを活用し、教区、組、寺院の仏壮で活用できる情報を発信する。
- (4) 教材委員会
 - ①教材を調製し、普及促進に取り組む。

以 上

2025(令和 7)年度 仏教壮年会連盟 事業計画

I. 各種委員会所掌事項

(1) 組織拡充委員会

- ① 教区(特区)連盟開催の研修会を助成する
- ② 寺院仏壮・組連盟結成を奨励し、組織拡充につとめる
- ③ 次世代の仏壮活動参画へのはたらきかけ
- ④ 退会・休会単位会への復帰の支援や活動に悩む単位会への支援
- ⑤ 寺院・組・教区他団体との交流及び連携について
- ⑥ 現事業の見直しと新規事業の企画について

(2) 研修委員会

- ① 非戦平和について、教区(特区)連盟での取り組みに繋げるための研修会の開催
- ② ジェンダー平等の実現に向けた研修会の検討
- ③ 中央研修会受講者念仏奉仕団の実施
- ④ 仏教壮年会活動推進者育成「中央研修会」の開催に向けて準備する

(3) 広報委員会

- ① 機関誌「朋友」を発刊する
- ② 教区(特区)連盟、組連盟及び寺院仏壮で活用できる情報を発信する
- ③ ホームページを活用する

(4) 教材委員会

- ① 教材を調製する
- ② 教材の普及促進について取り組む

※「連盟、教区(特区)連盟及び組連盟として推進する事項」、「会員の生活実践を通して推進すること」については、2025(令和 7)～2026(令和 8)年度 仏教壮年会連盟事業計画と同じ。

以 上

連盟における行事計画 ※会議はすべてオンライン併催

- (1) 評議員会 2026(令和 8)年 1 月下旬から 2 月上旬
- (2) 理事会 2025(令和 7)年 6 月または 7 月の土曜日(各種委員会に併催)・12 月中の土曜日～日曜日、その他オンライン開催
- (3) 各種委員会 (1) 2025(令和 7)年 6 月または 7 月の日曜日(各委員会同日開催)
(2) 第 1 回評議員会の翌日
(3) その他、オンライン開催
- (4) 講師会 未定
- (5) 終戦 80 年 仏教壮年会連盟「非戦・平和」研修会 2025(令和 7)年 9 月 17 日(水)～18 日(木)
- (6) 中央研修会受講者念仏奉仕団 未定